

島根県立美術館コレクション企画展

みんなの 美術室

2018 1/2^火 2/5^月

開館時間／10:00～18:30(展示室への入場は18:00まで)

休館日／火曜日(ただし1月2日は開館)、1月4日(木)

高校生以下無料

通信欄

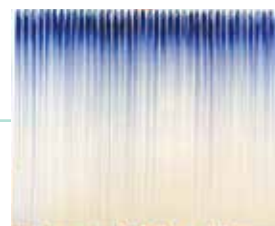
島根県立美術館が所蔵する版画・油彩・彫刻を中心に、〈かたち〉〈いろ〉〈構成〉や〈技法〉〈材料〉など、美術をめぐるさまざまな要素について紐解きながらご紹介します。作品とともに分かりやすい資料をあわせて展示し、美術の基本を楽しく学ぶことができます。また、クイズパネル「アート7つのなぞ」やワークシート、持ち帰りできる鑑賞ガイド(小冊子)「『みんなの』美術資料集※」などもご用意し、子どもも大人も美術に親しんでいただける工夫がいっぱいの展覧会です。

※本展をご観覧の方に配布します(部数に限りがあります。予めご了承ください)

はじめに ^{てん}から ^{せん}から

HR

すべてのかたちの基本になるのは‘点’。そして‘点’が動いた跡をたどると‘線’になります。シンプルで奥が深い‘点’や‘線’を主役にした作品をはじめにじっくりとみてみましょう。



1



2

1
じかんめ



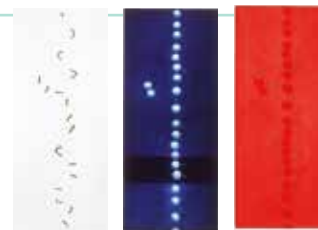
3

かたちの冒険

‘線’が動いた跡をたどると‘面’になって長さも幅もちます。対称・対比などのキーワードを取り上げながら、かたちの尽きない魅力について考えます。

色 のいろいろ

あたたかく感じる／つめたく感じる一ほか、色には人間に働きかけるつよい力があります。美術作品において重要な役割をもつ、色の生かされ方に着目します。



4



5

3
じかんめ



6

光と影のふしぎ

ものが見えるためには光が必要であり、光の当たり方とそれによって生まれる影がものの見え方を大きく変化させます。光を捉え、それを表現に効果的に取り入れた作品を見てみましょう。



やすみ
じかん

表現のひみつ

なにでできてる?

作品を作るには材料や道具が必要ですが、何をどのように用いるかによって仕上がりはまったく異なります。ここではおもに絵画制作に使う材料・道具類を中心にご紹介します。

4
じかんめ

筆によって引かれた線をよく観察してみると、細さ・太さ、色の濃淡、勢いの強弱などさまざまなテクニックが巧みにコントロールされたものであることが分かります。多彩な表現の工夫に気づくと、作品の見方がより豊かに広がります。



8

しまび 特選 ギャラリー

特別に厳選した作品を展示します。ゆったりとした気分で鑑賞を楽しみましょう。



9



10



11

放課後の予定

展示道具 あれこれ

日ごろ島根県立美術館で使用している展示道具の一部をご紹介します。

